



アクテノン

NO. 48

名古屋市演劇練習館機関紙

おかげさまで演劇練習館は10周年を迎えます!!

名古屋市演劇練習館アクテノンは、今年の12月1日で開館10周年を迎えます。無事このときを迎えることができたのは、アクテノンを愛して支えていただいた皆様と地元自治体関係者の皆様、近隣の皆様、そして全国の演劇関係者及び演劇関係施設の皆様のおかげであると大変感謝しております。

今後ご利用いただく皆様に愛され続ける施設を目指し、次の区切りに向けて奮起してまいります。皆様のご利用を心からお待ちしております。

名古屋市演劇練習館(アクテノン)



初心を大切に

名古屋市演劇練習館・アクテノンが開館10周年を迎えた。開館に先立ち設けられた「演劇練習館運営委員会」(平成7年4月～平成9年3月)の委員長を仰せ付け、委員の意見を集約し、その取りまとめに当たったものとして誠に感慨深いものがある。

愛称の選定、使用料金、開館時間の決定など、事務局と協議しながらいろいろな課題に取り組んだことがつい昨日のように思い出される。開館後、全国から注目され、

マスコミの取材が後を絶たなかったのは、配水塔から変身という既設の建物を活用したこと、古代ギリシャの神殿を連想させる外観の優美さなど、いろいろあるが、最も関心を持ったのは、利用時間の延長手続きをすれば、深夜0時まで利用できるよう

河野 光雄 (名古屋演劇ペンクラブ理事長)

にしたことである。

アクテノンの理念は、常識的な制約は設けても、だれにも束縛されない自由な創造活動のための稽古場を市民に安価で提供することである。この10年間、アクテノンの運営は歴代の館長ならびに職員の温かくて熱心な努力で、高い評価を受けてきている。そのことはアクテノンの機関紙『アクテノン』に寄せられている「利用者のひとこと」の一つ[ハコもヒトも素敵。名古屋の自慢です]に象徴される。これはアクテノンの初心を言い表している。これからも初心を大切にされることを切望する。



最上の「ホスピタリティ」

演劇練習館には私どもセツ寺共同スタジオも常々お世話になっております。セツ寺プロデュースの稽古の追い込み時には、遅くまで使わせて頂き、大変助かりました。改めてお礼申し上げます。おめでたい節目に際してお祝いを申し上げます。

練習館に行っていつも面白く思うことは、建物が円形の配水塔を改装したもので、ちょうどお菓子のパウムクーヘンみたいに、外側の円にそって部屋がある訳

である。四角い部屋に慣れた身体には刺激が与えられて良い。そして中心部はこれも円形のゆったりとしたロビーになっていて休憩スペースを兼ねている。ここはくつろげるし、打ち合わせにも向いているのがうれしい。昨今、公共施設の「ホスピタ

二村 和之 (セツ寺共同スタジオ 代表)

リティ」の大事さが言われています。その点、演劇練習館はその鏡のような存在です。利用者本位に立った運営のあり方、窓口サービスすべて合格点以上です。また、職員の方々が足繁く利用劇団の発表公演に駆けつけておられることは、若い演劇人にとってこの上ない励みです。いいことづくめですが課題を一つ。照明、音響設備の完備しているリハーサル室で主催者が入場料を徴収して試行公演ができるように道を開いてほしいのです。これからも名古屋の演劇界の発展のために支え続けてください。



ものがたりの城

バスを降りると、家並みの向こうに白い円筒形の建物がのぞいて見えます。今日からここで芝居の稽古を心置きなくできるんだ、とワクワクした日から10年。家出娘(?)みたいな荷物を持ち、稽古場を求めてジブシーのように彷徨した日々は、それ以前のことで。アクテノン開館10周年おめでとうございます。

初代の館長さんがここを「賑わいのある場所にしたい」と言われました。事務所の方たちの変わらない親身で

献身的な対応にいつも感謝しています。たくさんのドラマがここで作られ世に出て行きました。十月の公演の稽古中に演出との雑談の中で、アクテノン全館を使って『ものがたり』の世界が作れないか、という話になりました。ひとつのお話の1シーンづつを各々の練習室で演じ、順番に回って見ると全てがわかる、という仕掛け

江崎 順子 (劇団・夏蝶)

です。シーンを作り演じるのは、ここを利用している私たちが分担し、町の方たちに見てもらおう。大人も子どもも知っているお話を取りあげ、その日はアクテノンが『おはなしの古城』に変身です。普段私たちがどんな風にここを使っているか、知ってもらえるし、町の人たちとも知り合える。互いに一緒に楽しめる時間を作れたら素敵です。それを見た子どもがやがて大きくなり、ここへ芝居の稽古で通うことになったら良いですね。毎日各部屋でどんな物語が育まれているのかと想像すると、この建物が輝いて見えます。これからも私たちの大切な場所であり続けてください。

■ アクテノン開館10周年記念「アクテノン秋祭り」開催される!!



中村アクターズタウン実行委員会のご支援をいただき、アクテノン野外劇場にて「アクテノン秋祭り」が盛大に行われました。残念ながら10月15日(土)は、雨天のため中止を余儀なくされましたが、翌10月16日(日)は、秋らしい晴天となり、演劇・舞踊・音楽の8団体による華麗な舞台が繰り広げられ、客席からは温かい拍手と声援をいただきました。ご覧くださった皆様、ありがとうございます。また参加団体の皆さん、スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。雨でご出演いただけなかった皆さん、今度またいっしょにやりましょう。

(出演者) 日本民謡 綾芽会、ボイスワークショップすにい、ミユキ・ダンス・アフィ、ザ☆アブストラクトスペース、アロハ南サークル、犬飼幸光とザ・ココナッツ、クローバー、アフターイマージュ

■ アクテノン シニア演劇部発表会「ある夜の、デンエモン」 原作:北村 想 潤色・演出:佃 典彦



6月から始まったシニア(50代~60代)のための演劇教室「アクテノン シニア演劇部」発表会をいよいよ開催いたします。現代劇の役者体験は、ほぼ初めての受講生たちが、名古屋を代表する劇作家 北村 想氏の作品を、これまた名古屋を代表する劇団B級遊撃隊の佃典彦氏の演出により一生懸命演じます。みなさま、是非、客席から応援してあげてください。お待ちしております!!

日 時: 12月16日(金) 19:00 会 場: 名古屋市中村文化小劇場
12月17日(土) 14:00 入 場 料: 無料
(公共交通機関をご利用下さい。)

■ アクテノン開館10周年記念「アクテノン参観日」にお出掛け下さい!!

開館10周年を記念して、アクテノンの館内で日頃なかなか見ることができない、演劇・舞踊・音楽などの練習風景見学会や、各種ワークショップ、配水塔・中村図書館時代の資料展示、クイズオリエンテーリングなど、いろいろな催し物を実施します。ぜひ皆様お気軽にご来館ください。

日 時: 12月4日(土)~5日(日) 10:00~17:00
会 場: 名古屋市演劇練習館
入 場 料: 無料
(駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。)

■ 舞台照明のワークショップを開催します。

昨年度もご好評をいただきました、舞台照明のワークショップを今年度も実施いたします。なかなか勉強することができない「舞台照明」について、実際に触りながら学ぶことができます。また、実践での安全管理や舞台でのテクニックなど、あなたの質問にもお答えします。詳細は後日チラシなどでお知らせいたします。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日: 平成18年2月4日(土)~5日(日)
会 場: 名古屋市演劇練習館 リハーサル室
講 師: 村瀬満佐夫(劇団翔航群)

※シニア演劇部発表会・アクテノン参観日・ワークショップのお問合せ先 名古屋市演劇練習館 TEL052-413-6631 FAX052-413-6632

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

劇団KOTORI 第5回公演 『りばーしぶる』	① G/pit ② 12月3日(土) 2:00 6:30、4日(日) 1:00 5:30 ③ 1,000円(当日1,200円) ④ ☎090-1292-1464(代表) http://kotori-net.chu.jp 今回は2部構成。2つのstoryがどう繋がっているのか劇場でお確かめ下さい。P.S.・・・何かが起こる。
桜姫のお遊戯草子 番外公演 『ハッピーウェディング』	① スタジオ・座・ウィークエンド ② 12月9日(金) 7:00、10日(土) 1:00 7:00、11日(日) 1:00 5:00 ③ 1,000円(当日1,200円)〔おまけ企画!「愛人道」12月10日(土) 4:00 500円(女性のみ入場可)〕 ④ ☎070-5585-3794(予約専用)、☎090-1751-7839(問合せ) 結婚適齢期を迎えるあなたに贈る、男女8名4組のオムニバスウェディングストーリー。
劇団翔航群 第25回公演 『君の音が聞こえる』	① 愛知県芸術劇場小ホール ② 1月20日(金) 7:30、21日(土) 1:00 5:00 ③ 2,500円(当日2,800円) 高校生以下2,000円 障害者1,500円 ④ ☎052-481-0886(翔航群) E-mail info@shokogun.com 多くの「再演を!」の声に応え、上演決定!最高の感動をお届けします。是非!是非!
ウルプラス -limited edition- 『Trésor』 たからもの	① 名古屋市西文化小劇場 ② 1月21日(土) 2:30 7:00、22日(日) 2:30 ③ 800円(当日1,000円) ④ ☎090-1317-9964(山本) キーワードは白いスーツと袴とオカマ。

